

## 症例 7

近々ご結婚を控え、短期間で前歯不正咬合(悪い歯並び)をきれいになりたいというご希望を  
歯肉整形を含めた補綴治療(セラミックによるかぶせ物)で治した症例

37才女性  $\begin{array}{c} 7 \\ \text{---} \\ 7 \\ \text{---} \\ 7 \end{array}$

初診時、顎関節症状は認められないので臼歯(奥歯)の咬合はそのまま、前歯治療ができる症例です。  
このケースは治療期間に制約(約3カ月)があり矯正治療ができないことが基本にあります。

成人の場合、矯正装置を長期間装着することに抵抗があることや、すでにカリエス(虫歯)や歯周病が進行しているケースが多く、その改善を含めた治療を考えなければならないため、補綴矯正(セラミックスなどのかぶせ物で一挙に歯並びをきれいにする)をせざるを得ないケースが多々あります。

補綴矯正ではかぶせるために歯を削らなければならないという短所がある反面、次の点で短期間に一挙に治すことが可能になります。(常に仮歯が入っているので歯のない期間はありません。)

- ① 虫歯で汚れている歯、つめ物の変色している歯を、一度にきれいにできる。
- ② 歯周病でぐらぐらしてきた歯を冠で固定することで、全く揺れなくして力いっぱい咬めるようにできる(歯周外科との併用治療が必要)
- ③ 歯並びが悪いコンプレックスを一挙に解消できる。
- ④ 歯と歯との間に食べ物がつまって取れないこともなくなる。
- ⑤ 歯並びが悪いことが原因で不潔になり歯肉炎、口臭を気にしてお口を押えないと対話できないことも完全になくなる。

以上のように、短所をはるかに凌ぐ長所があります。

芸能人の歯並びがいきなりきれいになってくるのはこの治療です。

このケースでは、歯並びが悪いために前歯の歯肉の付着位置が全く違います。つまり前に出ている歯  $\frac{3}{3}$  の歯肉は低い位置に、中に引っ込んでいる歯  $\frac{2}{2}$  の歯肉は高い位置にあるのです。

冠で歯並びを治しただけでは歯肉ラインがそろわず患者様は御満足できません。歯肉ラインをそろえるには歯肉整形の必要があります。

つまり、①高い位置にある歯肉は切除し、低い位置にある歯肉にはコラーゲンを移植してボリュームをつける手術。②不要になった歯肉を不足部位へ移植する手術です。そのほかにもケースバスクースで細かい技術を駆使して、歯肉ラインをそろえていきます。

このケースでは何とか3カ月以内に、最終補綴(ジルコニアセラミックによる冠)まで到達し、歯並び歯肉ライン共に患者様のご満足できるところまで持っていくことができました。

### ※ ジルコニアセラミックとは

冠(かぶせ物)に金属を全く使用しないタイプのもので、

このため金属アレルギーのある患者様には最適です。今までのセラミックは内側が金属になっているので経年とともに歯周病で歯肉が痩せてくると、歯肉との境目の金属ラインが透けて見えてきたり、金属イオンが唾液の作用で溶け出して歯肉が黒ずんできたりといった欠点がありましたが、ジルコニアにはこの欠点がありません。

ジルコニアフレームにハイブリットをつけたジルコニアハイブリッドもあります。